



## 子育て世代包括支援センターからの お知らせです！

寒く長かった冬も終わり、やっと春の訪れを感じられる時期になりました。コロナが中々収束に向かわない中、どうしても家に閉じこもりがちになり、お母さんとお子さんの関係が濃厚になる一方で、狭い空間の中でお互いに心通じずイライラの場面も多くあることとされます。

先日、第2回子育て講座（訪問型家庭教育支援事業主催）で、子どもの発達臨床の専門家である川田学氏（北海道大学教育学研究附属子ども発達臨床研究センター准教授）のお話を聞くことが出来ました。今回は、日々の子育ての参考になればと考え、お話しの一部を紹介いたします。

なお、子育て世代包括支援センターでは、子育て中の保護者の皆様からの、電話相談・個別面談・オンライン相談に対応しております。お気軽に下記まで連絡してください。

白老町子育て支援課

児童相談グループ 子育て世代包括支援センター

TEL：85-2021

子育て世代包括支援センター専用メール

[kosodate@town.shiraoi.hokkaido.jp](mailto:kosodate@town.shiraoi.hokkaido.jp)



裏へ



# 乳幼児期の子どもの見方と接し方

## 子どもの発達原則

- 1、「上」から「下」へ  
 ( 頭や首を自由に動かせるようになってから胴体やお尻を自由に動かせるようになります。 )
- 2、「中心」から「抹消」へ  
 ( 肩→肘→手首→指のように、身体のかな部位の「粗大運動」から細部の「微細運動」へと発達が進みます。 )
- 3、「曲げる」から「伸ばす」へ  
 ( 曲げる動きができるようになってから、伸ばす動きができるようになります。 )

## 子どもの発達の大事なこと

- ◎一般的な発達の目安は平均的なものであって、実際の子どもの発達はそれぞれに違っているので、自分の子どもの様子を見ることが大事です。
- ◎何カ月で何が出来るという事より、発達の道筋が大事です。  
 例 首すわり→寝返り→お座り→ハイハイ→つかまり立ち→伝い歩き→独歩
- ◎発達の飛越をさせないことが大切です。

## あそびのイメージ



- あそびといえば＝
- ・おもちゃ？
  - ・友達とのかかわり？
- 0歳から2歳児＝
- ・あまり必要ない
  - ・あまり積極的には必要ない
- ・戸外へ出て遊ぶことが大事
- ・3歳頃からかかわりが出てくる



## 0～2歳の遊びはもっと多様！

### 遊び・自然とのふれあい

・子どもにとって生活そのものが遊び。遊びを通して様々なことを学んで育ちます。

### 心を育むわらべうた

・わらべうたは、わかりやすい子育ての道標、子どもと大人を楽しく繋げる魔法の言葉です。

### 大人と子どもをつなげる絵本

・赤ちゃんは、ママとパパの声が大好き！・絵本はみんなの心を豊かにします！

## 最後に

- ・人間の子は家族だけでは育てられない。
- ・地域の中に育ちを見守って、親の苦勞をねぎらってくれる人が必要。
- ・そして、元気が出たら、新しいことを学んでみて、試すことが出来るとう育ては少し楽になって、おもしろくなってきます。

## 川田先生の講演会から

包括支援センターも  
 応援しています！